

連続選挙勝利へ 11日の近畿いっせい宣伝を 従来の枠を超えて大きく成功させよう

700～800カ所、参加支部3割以上をめざしましょう

11日（金）は今年最初の近畿いっせい宣伝です。連続選挙の年にふさわしく、従来の枠を超えて大きく成功させましょう。

近畿いっせい宣伝は、近畿は一つで「比例を軸」にの取り組みをすすめる＝日本共産党そのものの支持を広げる取り組み＝ため、全国に先駆けて始めたものです。最高で1000カ所を超える宣伝を行ったことがありますが、昨年は最高でも622カ所（5月）で500～600カ所、参加支部は20%前後にとどまっています。東北ブロックは12月、近畿に匹敵する495カ所で宣伝しました。11日の宣伝は、党躍進を近畿から切り開くため、「いっせい宣伝発祥の地」にふさわしい大規模な取り組みにしましょう。

●党旗びらきでの志位委員長あいさつで提起された「統一地方選挙必勝作戦」にこたえ、700～800カ所、参加支部3割以上をめざしましょう。

●志位委員長あいさつでは「比例を軸」にすすめることの重要性をのべ、「統一地方選挙に向けた政治論戦でも、国政論での党の値打ちを大きく語る」ことを強調しています。近畿いっせい宣伝は、統一地方選挙、参院選挙を一体で勝利を切り開く取り組みとして成功させましょう。

●統一地方選、参院選候補は宣伝の先頭に立ちましょう。

大阪・滋賀・奈良 統一地方選・参院選候補 20人が勢ぞろい

党後援会
前進座観劇のついで



たつみ参院議員ら必勝へ 決意

前進座の新春公演「裏長屋騒動記」初日の4日は大阪・滋賀・奈良の共産党後援会貸し切りで行われ、参加した統一地方選・候補が壇上で紹介され、3府県の議員団長、参院選挙区候補が必勝の決意を述べました。

清水忠史前衆院議員の軽妙な司会で進行。滋賀・佐藤こうへい候補は「一人残らず大切にされる政治・社会へ全力を挙げる」、奈良・かまの祥二候補は「憲法を守り、平和な日本を築くために頑張りぬく」と決意を表明。たつみコータロー参院議員（大阪）は子どもから励まされながら森友問題の安倍首相追及をしていると、ユーモアを交えて紹介。再選を勝ち取って「安倍首相の首を取らせていただきたい」と訴えました。

滋賀・節木三千代県議団長、奈良・山村さちほ県議団長、大阪・宮原たけし府議団長が議席目標実現への決意を述べました。山下よしき党副委員長・参院議員のメッセージが紹介され、候補・客席が一緒になって「エイエイオー」と拳を上げました。



19年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 2(2019.1.5.)